

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【眼科】

指標名

当院での内眼手術後の感染性眼内炎の防止

目標：ゴール

内眼手術での術後感染性眼内炎を0にすること

目標：ゴール達成による効果

術後感染性眼内炎という重篤な合併症をなくすことで
患者さんの視力予後向上に寄与すると考えられる

目標：ゴールに対する成果の状況

術後の眼内炎の発症を認めなかった

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☒ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

院内発生の術後感染性眼内炎は発生せず、目標を達成できた。

内眼手術の術後感染性眼内炎の発生率は 0.02～0.05%程度のため、
偶発的に少なかった可能性も否定できない。引き続き術後感染性眼内炎の発生数をモニタリングし、
術中・術後の感染管理対策実施状況の確認や見直しに役立てていく。